

発行日 平成30年8月1日  
 http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2184  
 発行 (地独) 青森県産業技術センター水産総合研究所  
 TEL:017-755-2155 FAX:017-755-2156  
 住所 〒039-3381 青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10



8月のウオダス発行予定

日	月	火	水	木	金	土	日
			①	2	3	4	5
5	6	7	8	9	10	11	12
12	⑬	14	15	⑮	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31				
○	漁海況	□	漁況				

## ○対馬暖流の勢力は平年並み

(青鵬丸による8月分日本海観測結果)

## ○スルメイカの漁獲は低調に推移

**小泊** (7月26~31日)

スルメイカ	釣り	16隻	755.0kg
ウスメバル	釣り	79隻	4,432.8kg
(9,273.7kg)	刺網	39隻	4,840.9kg

**大戸瀬** (新深浦) (7月26~31日)

マダイ	釣り	5隻	53.3kg
(285.0kg)	定置網	22隻	63.2kg
	底建網	26隻	161.1kg
	刺網	4隻	7.4kg

**平館** (外ヶ浜) (7月16~20日)

スルメイカ	定置網	2隻	245.0kg
マダイ	釣り	1隻	8.4kg
(466.4kg)	定置網	3隻	67.9kg
	底建網	6隻	390.1kg

**大畑** (7月26~31日)

スルメイカ	釣り	76隻	3,575.0kg
マダイ	釣り	1隻	2.2kg
ウスメバル	釣り	4隻	68.2kg

**下前** (7月6~31日)  
取りまとめ中

**クロマグロ**

ブリ	釣り	1隻	7.1kg
(903.6kg)	定置網	20隻	892.7kg
	底建網	2隻	3.8kg

**ブリ** (80.5kg)

ル	定置網	1隻	18.4kg
	底建網	5隻	62.1kg
マイワシ	定置網	4隻	31.7kg
	底建網	1隻	30.0kg

**尻労** (7月26~31日)

スルメイカ	釣り	4隻	130.0kg
マダイ	定置網	1隻	267.0kg
ブリ	定置網	2隻	262.0kg

**鯨ヶ沢** (7月16~20日)

マダイ	釣り	15隻	38.3kg
(55.7kg)	定置網	4隻	10.5kg
	刺網	31隻	6.9kg

**マダラ**

サバ類	定置網	7隻	28.2kg
(36.9kg)	底建網	3隻	8.7kg

**サバ類** (741.4kg)

底建網	6隻	423.6kg
-----	----	---------

**白糠** (7月26~31日)

スルメイカ	釣り	98隻	15,170.0kg
ブリ	釣り	20隻	22.6kg
ウスメバル	釣り	20隻	3.0kg

(7月21~25日)

マダイ	釣り	16隻	50.6kg
(51.9kg)	刺網	20隻	1.3kg

**深浦** (7月21~25日)

マダイ	釣り	7隻	28.9kg
(839.8kg)	定置網	9隻	809.0kg
	底建網	1隻	1.9kg

**佐井** (7月11~15日)

マダイ	釣り	73隻	563.8kg
(4,505.1kg)	延縄	13隻	163.2kg
	底建網	14隻	3,772.0kg

**八戸** (7月26~31日)

スルメイカ	釣り	186隻	50,325.0kg
ブリ	定置網	5隻	8,327.0kg
マイワシ	まき網	2隻	73,890.0kg
サバ類	定置網	5隻	5,153.0kg
(1,855,807kg)	まき網	21隻	(1,850,654kg)

(7月26~31日)

マダイ	釣り	9隻	72.0kg
(76.0kg)	刺網	17隻	4.0kg

**平館** (外ヶ浜) (7月11~15日)

スルメイカ	定置網	2隻	175.0kg
マダイ	定置網	4隻	149.3kg
(422.0kg)	底建網	3隻	272.7kg

**ブリ** (1,267.2kg)

延縄	2隻	30.3kg
底建網	12隻	1,212.5kg

(7月16~20日)

マダイ	釣り	24隻	257.6kg
(3,550.6kg)	延縄	2隻	41.2kg
	底建網	12隻	3,251.8kg

**三厩** (7月26~31日)

マダイ	釣り	2隻	4.5kg
ウスメバル	釣り	6隻	85.1kg

**ブリ** (1,362.7kg)

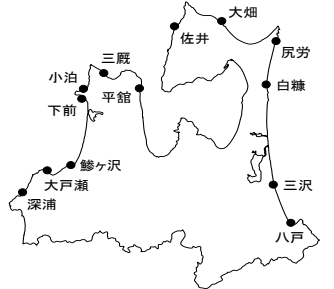
ウスメバル	釣り	2隻	39.4kg
(39.9kg)	刺網	1隻	0.5kg

**サバ類** (35.5kg)

底建網	8隻	26.5kg
底建網	8隻	768.5kg

(7月26~31日)

マダイ	釣り	2隻	4.3kg
(16.3kg)	底建網	3隻	12.0kg
サバ類	底建網	7隻	536.2kg



**三沢** (7月21~31日)  
取りまとめ中

### ○日本海沿岸定線観測結果(8月分)

試験船青鵬丸は7月25~26日、8月分の日本海沿岸定線観測を行いました。  
 結果は右の表のとおりで、各層水温の最高水温は0m層、100m層でやや高め、50m層でやや低めでした。対馬暖流の流幅は舳作沖及び十三沖では平年並み、水塊深度は平年並み、北上流量も平年並みとなっていました。  
 対馬暖流の勢力は、平年並みでした。

対馬暖流流勢指標 8月

観測項目	7月25日~26日 青鵬丸							
	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	平年差	平年比	
各層最高水温 (°C)	0m	24.9	24.5	23.6	25.2	26.3	+1.4	+95
	50m	17.51	17.67	16.31	18.29	16.98	-1.15	-67
	100m	14.80	13.23	12.61	14.05	14.14	+1.25	+98
流幅 (マイル)	舳作線	69.15<	35.7	69.2<	65.8	41.2	-5.7	-39
	十三線	84.8	51.9	75.7	89.9<	51.5	-7.0	-47
水塊深度 (m)	227	217	200	247	218	-2	-9	
北上流量 (10 <sup>6</sup> m <sup>3</sup> /s)	2.59	3.45	2.61	3.76	3.00	-0.24	-33	

## 沿岸各地の水温 (7月26日～31日)

日本海 23℃～24℃台 津軽海峡 20℃～21℃台  
陸奥湾 22℃～23℃台 太平洋 17℃～19℃台

今回は平均前回差が+0.7度となりました。

前年と比べると、日本海が-0.5度、津軽海峡が-0.6度、陸奥湾が-0.6度、太平洋が-0.3度で、平均前年差は-0.5度となっています。

平年と比べると陸奥湾内で「かなり高め」、津軽海峡側では「やや高め」となっています。

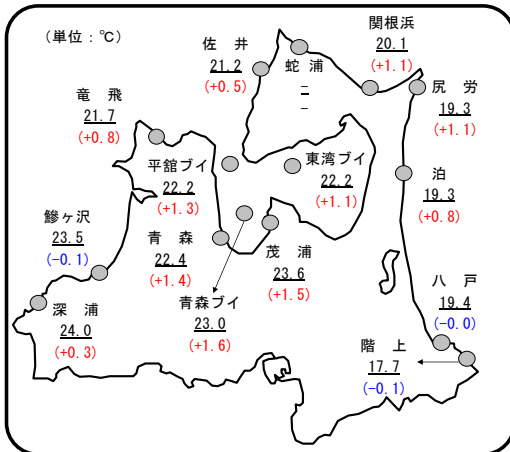


図 定地水温(7月26日～31日)  
平均値(平年差)ブイは1m

## 表 沿岸各地の水温 (7月26～31日)

(単位:℃)

	水温	前回差	前年差	平年差	
日本海	深浦	24.0	+1.4	+0.0	+0.3
	鯉ヶ沢	23.5	-0.1	-1.0	-0.1
	平均	23.8	+0.6	-0.5	+0.1
津軽海峡	竜飛	21.7	+0.3	-0.6	+0.8
	佐井	21.2	+1.3	-0.9	+0.5
	蛇浦	-	-	-	-
	関根浜	20.1	+0.3	-0.2	+1.1
	平均	21.0	+0.6	-0.6	+0.8
陸奥湾	青森	22.4	+1.4	-0.8	+1.4
	茂浦	23.6	+0.5	+0.5	+1.5
	平館ブイ	22.2	+1.3	-0.9	+1.3
	青森ブイ	23.0	+0.7	-0.6	+1.6
	東湾ブイ	22.2	+1.0	-1.3	+1.1
	平均	22.7	+1.0	-0.6	+1.4
太平洋	尻労	19.3	+0.9	+0.5	+1.1
	泊	19.3	+0.3	-0.2	+0.8
	八戸	19.4	+0.6	-0.3	-0.0
	階上	17.7	-0.2	-1.1	-0.1
平均	18.9	+0.4	-0.3	+0.4	
全体平均	21.4	+0.7	-0.5	+0.8	

## 太平洋の海況

(7月29日～30日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は19～20℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

前回と比べて2度ほど昇温しています。これは前年同期に比べて同程度の水温です。

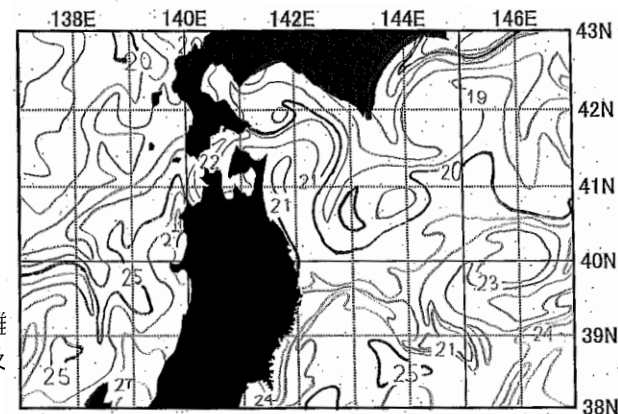
## 日本海の海況

(7月29日～30日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は22～27℃台

○日本海沿岸域の表面水温

前回と比べて1～4度昇温しています。これは前年同期と比べて同程度の水温です。



資料：(一社) 漁業情報サービスセンター  
北部太平洋海況速報 第35号 7月31日発行

## ○平成30年度 第1回 太平洋いわし類・マアジ・さば類長期漁海況予報

中央水産研究所は7月30日、水産関係機関の情報をとりまとめ、以下のような予報を発表しました。  
今後の見通し(平成30年8月～12月) (抜粋)

### 海況

潮岬以東：黒潮はA型で推移し、伊豆諸島海域付近を北上する。房総沖では、接岸傾向で推移し、一時的に離岸する。鹿島灘～常磐南部海域は、黒潮の南北変動および離接岸変動に伴い、一時的に暖水が波及しやすい。この海域の沿岸水温は「平年並」で推移するが、暖水波及時に「やや高め」となる。

### 漁況

#### マイワシ



房総～三陸海域、道東海域(まき網、定置網)：来遊量は前年を上回る。まき網は、8月～9月には房総海域、三陸海域、道東海域、10月には道東海域、11月～12月には三陸～房総海域で漁場が形成される。定置網は、各地で期を通じて断続的に漁獲される。

#### カタクチイワシ

房総～三陸海域、道東海域(まき網、定置網)：常磐海域では前年並。三陸海域では前年を下回る。道東海域ではまとまった漁獲がない。道東海域のまき網は8月～10月。三陸海域の定置網、房総沿岸海域の2そうまき網は期を通じて漁獲される。

#### マサバ・ゴマサバ

犬吠～三陸海域、道東海域(まき網、定置網)：マサバ1歳魚は前年を下回る。2歳魚は前年を上回る。3歳魚は前年を下回る。4歳魚は前年を下回る。マサバとしては前年並。ゴマサバは低水準。さば類全体としては前年並。定置網は期を通じて漁獲される。まき網漁場は、8月～10月は道東海域～三陸南部、11月～12月は三陸南部～犬吠海域に主に形成される。



## ○スルメイカの漁獲状況

漁期初め(5月21日)から7月末までの一本釣りによるスルメイカの水揚量は日本海107.3トン(前年132.7トン)、津軽海峡183.1トン(前年42.5トン)、太平洋619.1トン(前年1138.2トン)となっており、前年比ではそれぞれ81%、431%、54%となっています。しかし、過去5か年平均比では各海域22%、51%、53%で、低調な推移となっています。(資料：県漁連日報)